

教員を目指すあなたへ（2019版）

浦和学院高校では2020年高大接続改革への流れと、これからの時代を生きる生徒たちが養うべき学力、及びスキルを踏まえ、学校として提供していくべきより良い教育のあり方を教員間で模索し、それを具体化するプログラムやシステムの構築を検討し、推進しています。

今年度より3カ年計画・年次進行にて各教室にWi-fi完備、プロジェクター、スクリーン、タブレットPCを常設しICT活用型授業をさらに活性化し、また各教科・科目の先生方によるアクティブ・ラーニング型公開授業やビデオ編集による研究授業発表等による校内教員研修、さらには、文科省や予備校、私立中高連合会など外部主催の教員研修への積極的参加（費用は学校負担あるいは補助）を促しています。

本校はこのように、教科指導はもちろん、学級経営、部活動などの課外活動、大規模校のスケールメリットである生徒の「多様性」が、若い先生方の教育への情熱を存分に活かしていただける学校だと思っています。

以下は、本校に就職した若い先生達のコメントです。教員を目指すあなたの参考になれば幸いです。高等学校教育に情熱をお持ちの皆様のお応募をお待ち致します。

… 執行部長（教育改革推進担当） 星野 光代

本校に勤務し、2年目になり多くの場面で教員の協力体制が強いことを感じている。生徒指導や学校行事などで教員が一丸となり生徒の為に尽くしていると思えた。

私が教員を目指すきっかけを下さった恩師の先生のように、ただ叱るだけや授業するだけの教員ではなく親身になり生徒のために行動できる、他愛のない相談事にも乗れる先生を目指したい。学校現場では、毎日様々なことが起こっているが私は生徒のことを考え行動し解決へと導きたい。そして、自分が将来就きたい職業などを見つけ希望の大学に進学できるような教育を実践し浦和学院にいつでも帰って来られる学校を目指して私自身も日々精進していきたいと考える。（理科、男性、2年目）

勤務を初めて半年も満たない現在、すでに本校では教員としてだけでなく社会人として、そして人間として非常に刺激のある生活を送っております。

実際に勤務をしていて何よりも感じることは、本校の第一の特徴とも言える多様なコース編成によるたくさんの生徒との関わり合いから受ける、高校生のパワーの大きさです。授業担当クラス・清掃担当クラス・担当部活、他のどの私立高校でも味わえないほど本当にたくさんの生徒との出会いがあり、毎日の生活の中で生徒からパワーを貰っています。

生徒それぞれ一人一人と対等に接することは容易なことではありませんが、教員として生徒の成長の助けになれるよう日々努力して参りたいと感じております。（国語、女性、1年目）

浦和学院高校は最難関国立・私立大学を目指すコースや部活動に打ち込みながら進学を目指すコースなど様々なコースがあり、各コース、各生徒に合った授業を行うことで、他ではないたくさんの経験を得ることができます。

現在、私は難関大学を目指す特進クラスや、野球部やサッカー部で全国制覇を目指しながら大学進学を目指すクラスなどを担当させて頂き、各生徒の目標や理解度に合わせた授業を試行錯誤しながら刺激のある毎日を送っています。

また、浦和学院高校には数多くの先生がおり、先輩方から様々な視点の教育を学べることも非常に良い点です。こうしたスケールメリットを生かしながら、これからも多くのことを学び、伝えていきたいです。（英語、男性、1年目）